

危機管理部長説明要旨（補正予算）

危機管理部長の 中村 でございます。
どうぞよろしくお願いいたします。

危機管理部関係の2月補正予算案につきまして、御説明申し上げます。

議案第18号「令和7年度和歌山県一般会計補正予算」のうち、危機管理部関係といたしましては、第2款「総務費」、第6項「防災費」で、1億3,058万3千円の減額をお願いしております。

補正予算のうち、主なものについて御説明申し上げます。

補正予算説明書「出」の13ページをお開き願います。
第1目「防災総務費」についてでございます。

まず「危機管理・国民保護対策・防災力向上」事業について、令和8年5月下旬から運用が開始される新たな防災気象情報に関して、今年度に入ってから全国瞬時警報システム（Jアラート）の新型受信機の仕様が国から示され、速やかに更新する必要性が生じたため、290万7千円の増額をお願いしております。

次に「総合防災情報システム運営」事業について、順次、県総合防災情報システムの再整備を進めているところであり、これに伴うヘリコプターテレビ受信設備再整備工事及び防災情報システム再構築設計委託の入札差額などにより、6,751万4千円の減額をお願いしております。

続きまして、「出」の14ページをお開き願います。
第3目「銃砲火薬ガス等取締費」についてでございます。

「LPガス料金高騰対策支援（第5期）」事業について、
支援対象となる一般消費者等の数が当初の見込みを下回ったことなど
により、

1,948万7千円の減額をお願いしております。

続きまして、「雑」の1ページをお開き願います。
繰越明許費としまして、

まず「消防救急デジタル無線運営」事業について、
消防救急デジタル無線再整備工事において、各市町村が並行して実施
する消防指令システムの改修との調整過程で、回線容量が当初の想定を
上回ることが判明し、これに対応する県の多重無線回線の使用帯域を圧
縮する新たなシステム開発が必要となったことにより、年度内の工事完
成が困難になったことから、

9億2,617万5千円の繰越をお願いしております。

次に「総合防災情報システム運営」事業について、
ヘリコプターテレビ受信設備再整備工事において、海外製の部品調達
に不測の日数を要したことにより、年度内の工事完成が困難になったこ
とから、

3,701万円の繰越をお願いしております。

私からは、以上でございます。
よろしく御審議の程、お願い申し上げます。